

# JFE晴れの国スタジアムの現状について

令和8年3月24日(火)

岡山県土木部都市局都市計画課

# 1. 岡山県総合グラウンドの沿革

年月	沿革内容
昭和23年 5月	都市計画法による岡山都市計画事業「津島運動公園」に決定
昭和24年 4月	進駐軍に接收されていた土地の使用許可を得て公園整備事業（主に緊急失対事業）として着工
昭和26年11月	野球場完成
昭和29年 3月	庭球場、水泳場完成
昭和29年 7月	国有財産法により無償貸付を受ける
昭和32年 3月	陸上競技場完成
昭和34年 3月	体育館完成
昭和35年 7月	岡山県総合グラウンドに改称
昭和37年 9月	第17回国民体育大会開催
平成10年 9月	第60回国民体育大会及び第5回全国障害者スポーツ大会の主会場に決定
平成14年	総合グラウンドリニューアル事業が本格化
平成15年 5月	陸上競技場、補助陸上競技場完成
平成17年 6月	体育館完成
平成17年 9月	第60回国民体育大会開催
平成17年11月	第5回全国障害者スポーツ大会開催
平成22年 4月	50mプール撤去
平成22年 9月	駐車場有料化
平成23年 3月	第3駐車場拡張整備
令和 6年 5月	体育館を主会場として第74回全国植樹祭開催
令和 7年 2月	陸上競技場の愛称を「JFE晴れの国スタジアム」に改称
令和 7年10月	体育館の愛称を「シゲトーアリーナ岡山」に改称

# 2. 施設の概要

## (1)所在地 岡山県岡山市北区いずみ町



### 徒歩

○JR岡山駅(西口)から北へ約1.5km 約20分

### 車

○山陽自動車道岡山インターチェンジより南へ 約10分

○岡山空港より 約24分

### バス

○JR岡山駅(西口)から 約3分

○JR岡山駅(東口)から 約9分

## 2. 施設の概要

- (2)種 別 第1種公認陸上競技場
- (3)完 成 平成15年5月
- (4)総事業費 91億円(改修)
- (5)トラック 400m×9レーン(全天候舗装)
- (6)フィールド 106m×72m(天然芝)
- (7)収容人員 約2万人
- メインスタンド約8,200人
  - バックスタンド約7,300人
  - サイド芝スタンド約4,500人
- (8)主な設備 夜間照明設備1,500ルクス、大型映像装置1基
- (9)使用競技 陸上競技、サッカー、ラグビー等



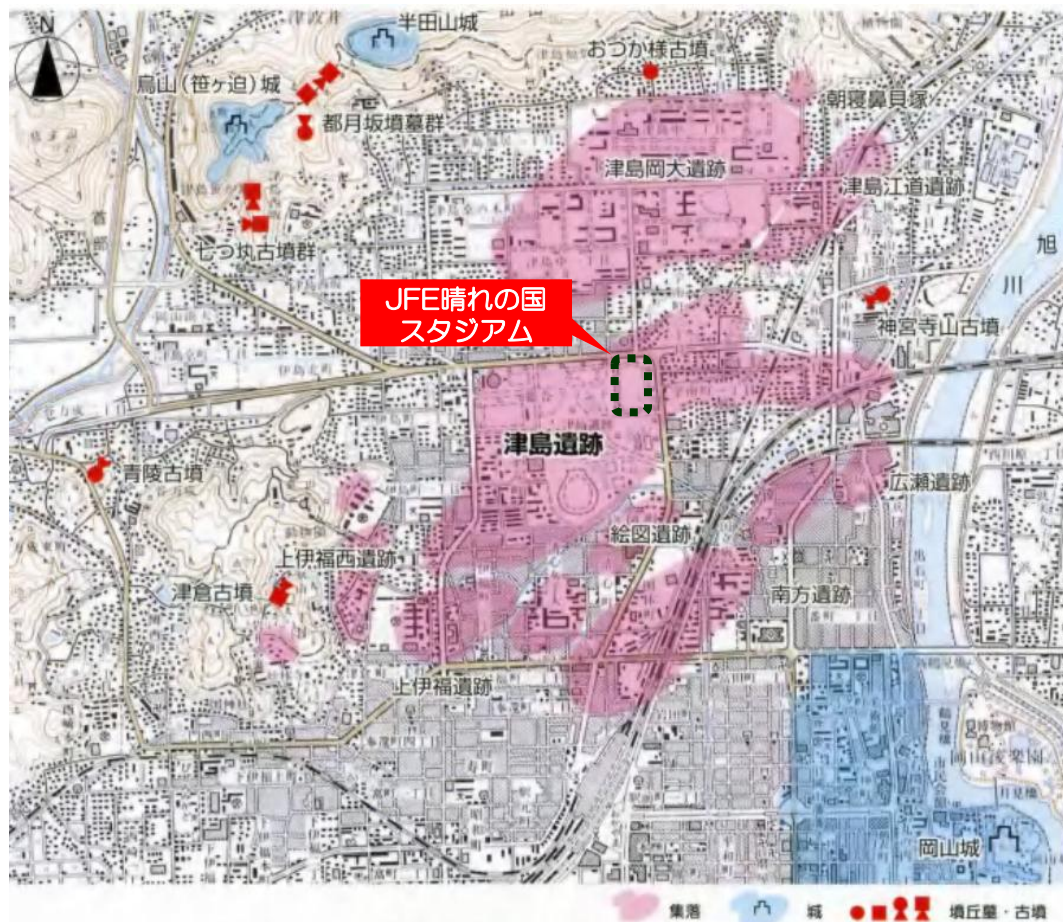
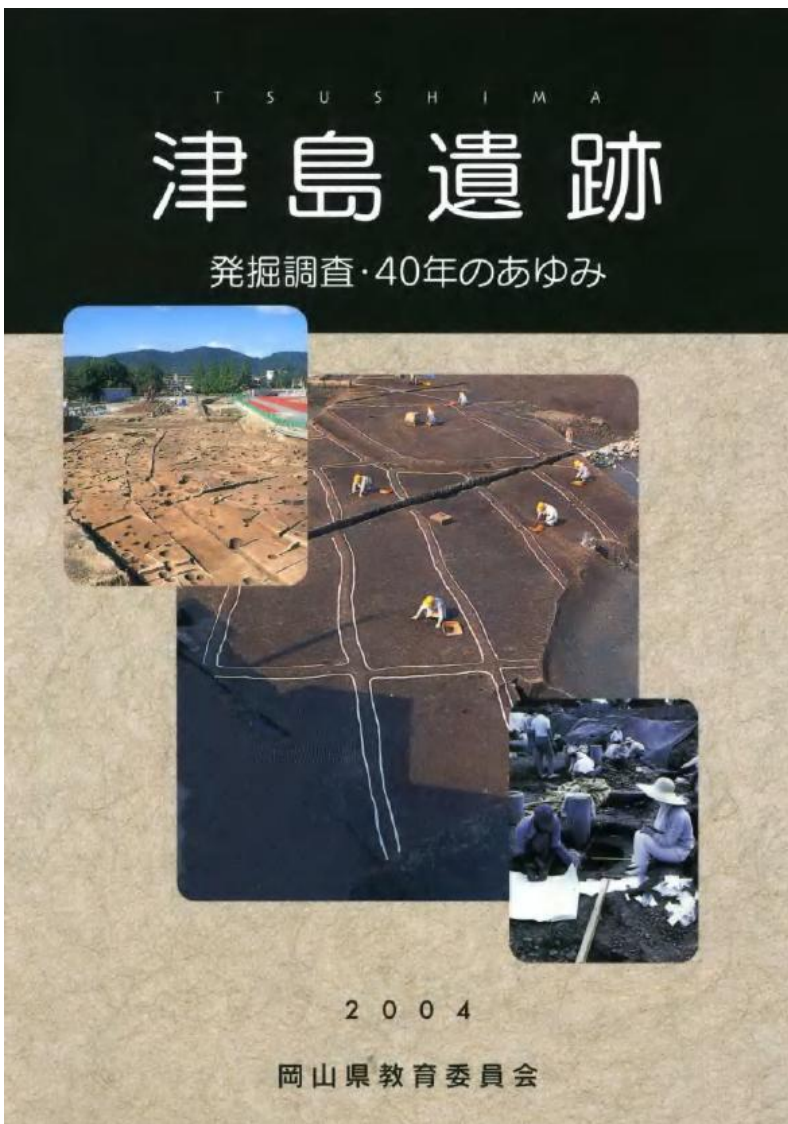
令和7年10月 セレッソ大阪戦



平成28年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)

# 2. 施設の概要

## (10)土地の特徴 埋蔵文化財包蔵地、国有地



津島遺跡周辺の主な遺跡 (1/25,000)  
(国土地理院平成10年発行2万5千分の1地形図「岡山南部」、平成14年発行「岡山北部」改変)

# 3. 利用状況

区分		R6(J2)	R7(J1)	備考
球技(芝生利用)(回)	フジアーノ	21	19	
	アマ、他球技	26	17	
陸上競技、イベント(回)		56	77	
利用者数(人)	利用者	80,237	82,559	R7/R6 102.9%
	観客者	225,144	315,865	R7/R6 140.3%



# 4. 管理運営状況

## (1) 運営方法 指定管理

指定管理者：岡山県総合グラウンドコンソーシアム・チーム岡山

【構成】(一社)岡山県総合協力事業団、(公財)岡山県スポーツ協会、(一社)岡山県レクリエーション協会、(株)ファジアーノ岡山スポーツクラブ、(株)山陽新聞社

## (2) 収支状況(令和6年度総合グラウンド全体(岡山武道館除く))

収入(千円)		支出(千円)		備考
指定管理料	290,028	人件費	151,491	収支差額 ①－②≒4,800万円 うち、県への納付金 4,400万円 指定管理者損益 400万円
利用料金収入	260,233	管理運営費	349,882	
事業収入	15,755	事業費	16,310	
修繕受託収入	50,434	修繕費	50,065	
計①	616,450	計②	567,749	実質的な県負担額 2億4,800万円 ※ 3億4,000万円(指定管理料2億9,000万円・修繕費5,000万円)から、 9,200万円(県への納付金4,400万円・国費1,700万円・命名権料3,100万円)を控除

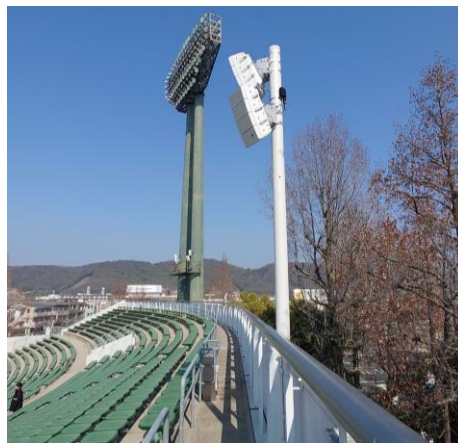
※JFE晴れの国スタジアム単体の収支状況は算出していない

# 5. 第1種公認取得、Jリーグ等に対応した主な施設改修

実施年度	事業内容	事業費
R1	トイレ洋式化(5か所、45基)	5,000万円
R2	全天候舗装工、天然芝張替工(第1種公認取得)	1億2,400万円
R3~4	大型映像装置更新(スクリーン、操作盤、カメラ等)	3億5,000万円
R7	災害応急移動トイレ新設(場外8基)	3,200万円
	音響設備更新(スピーカー18基、アンプ等)	1,800万円
	通信環境改善(ドコモユーザー向け通信基地局増設)	※民間事業者負担
	全天候舗装工(第1種公認取得)	7,500万円
R7~8 (予定)	座席増設(南サイドスタンド約1,000席)	2億5,000万円



災害応急移動トイレ



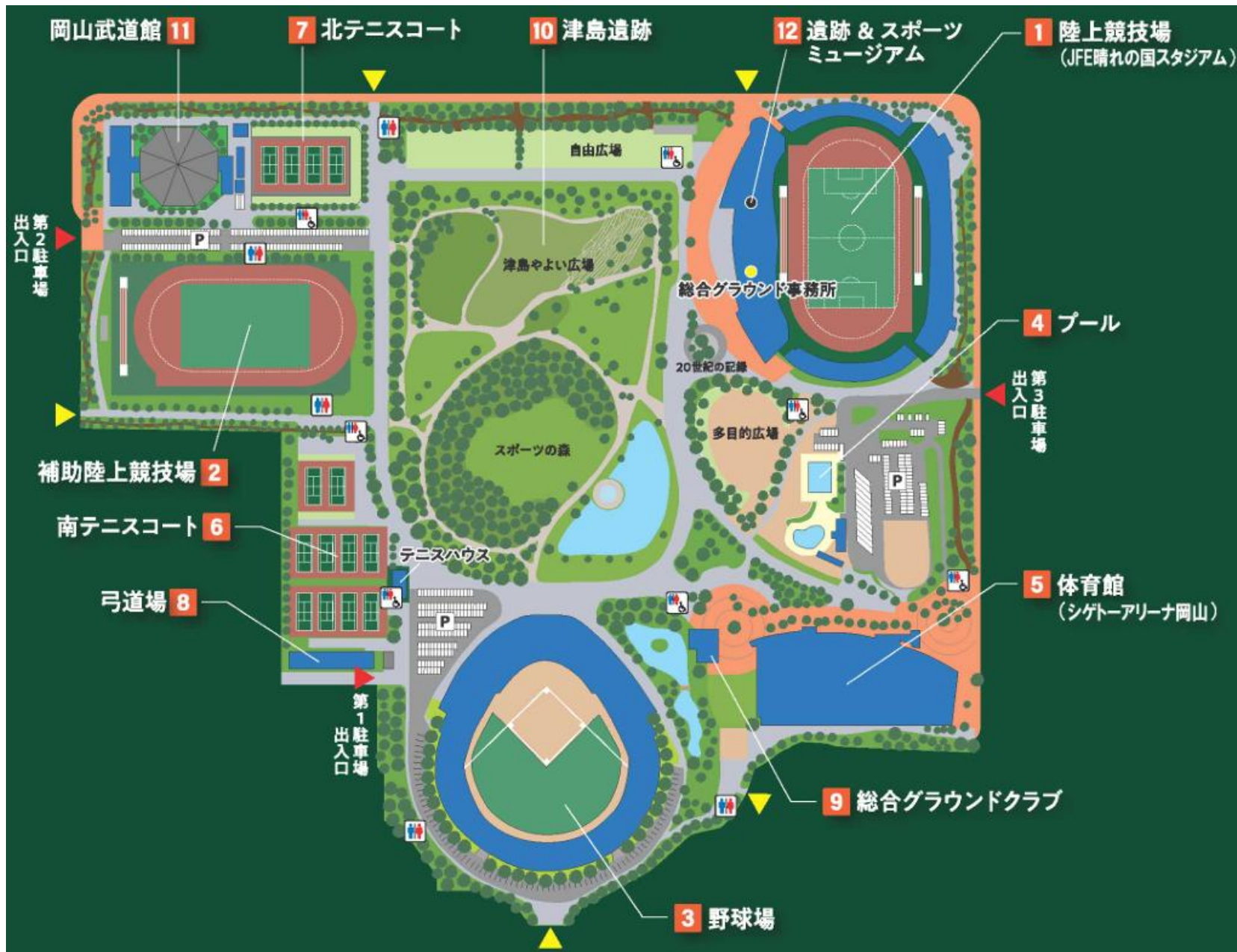
音響設備更新



通信環境改善



# 6. 総合グラウンド その他の施設



# 6. 総合グラウンド その他の施設

## 2 補助陸上競技場



- 収容人員 約1,200人
- トラック 400m×8レーン（全天候舗装）
- フィールド 106m×72m（天然芝）
- 付属設備 管理室、トイレ、更衣室（シャワー付）
- 使用可能競技 陸上競技、サッカー、ラグビー、運動会等



ナイター

## 3 野球場

- 収容人員 約13,000人
- フィールド 13,430平方メートル
- 付属設備 管理室、更衣室、会議室、バックネット、カメラマン座、スコアボード、バックスクリーン、ブルペン等
- 照明設備 照明灯6基（LED500Lx~750Lx）
- 使用可能競技 硬式野球、準硬式野球、軟式野球、ソフトボール



## 4 プール / 25Mプール、幼児プール（7月15日~8月31日）



25Mプール

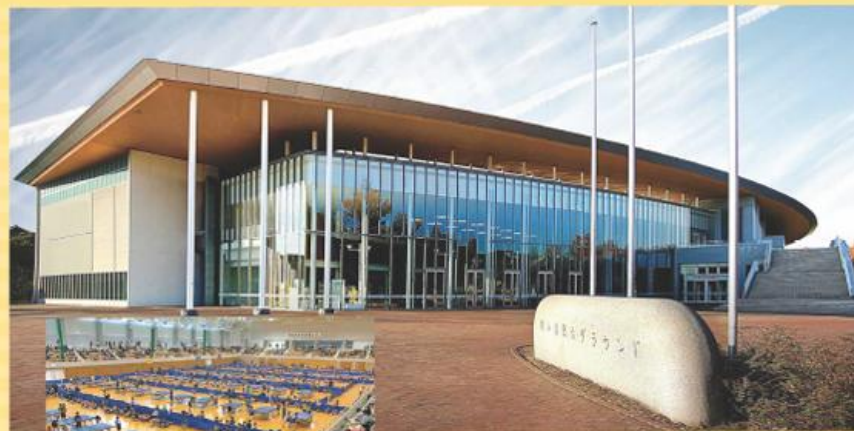


幼児プール

- 利用時間 10:00~18:00
- 利用券販売時間 10:00~16:30



## 5 体育館（シグターアリーナ岡山）



メインアリーナ



サブアリーナ

### メインアリーナ

- フロア 約3,680平方メートル
- 付属設備 管理室、売店、控室、会議室、更衣室（シャワー付）、収納舞台、収納式観客席（2,556席）等
- 2階観客席 約2,500人
- 照明設備 250Lx~1,500Lx
- 使用可能競技 バレーボール4面、バスケットボール4面、ソフトテニス4面、卓球60台、バドミントン16面、ハンドボール3面、ソフトバレー16面、体操、新体操等

### サブアリーナ

- フロア 約737平方メートル
- 付属設備 更衣室等
- 照明設備 700Lx
- 使用可能競技 バレーボール1面、バスケットボール1面、ソフトテニス1面、卓球6台、バドミントン3面、ソフトバレー3面、体操、新体操等



# 6. 総合グラウンド その他の施設

## 6 南テニスコート

- 利用概要 10面（砂入り全天候コート）
- テニスハウス 管理室、更衣室（シャワー付）、会議室、ホール
- 利用時間 6:00~21:00



センターコート



テニスハウス



2階ホール

## 7 北テニスコート



- 利用概要 4面（砂入り人工芝コート）
- 利用時間 6:00~21:00



ナイター照明

## 8 弓道場

- 利用時間 8:30~21:00
- 利用券販売 陸上競技場1階事務室及びテニスハウスで販売しています。



## 9 総合グラウンドクラブ



明治43年に旧日本陸軍第17師団の将校社交場「岡山銀行社」として建設された明治後期を代表する近代洋風建築です。  
木造2階建、瓦葺、建築面積324㎡、登録有形文化財（平成24年8月）



1F軽食・喫茶「キューティーバイ俱樂部」2F研修室

- 第一研修室（2F） 定員 40人
- 第二研修室（2F） 定員 20人

## 10 津島遺跡



総合グラウンド中央に広がる津島遺跡は、弥生時代の遺跡として全国的にも著名で、国の史跡に指定されています。遺跡からの出土品は、シティライトスタジアム内の遺跡&スポーツミュージアムに展示されています。

## 11 岡山武道館



お問い合わせは、岡山武道館事務所（TEL086-253-3141）にお願います。

## 12 遺跡&スポーツミュージアム



津島遺跡からの出土品を展示するほか、岡山出身の女性アスリート、人見絹枝と有森裕子の活躍を紹介しています。

- 開館時間 9:00~16:30
- 休館日 毎週月曜日（祝日及び振替休日の場合は翌日）、年末年始